

Global 人材 Question & Answer

Q. 海外人材はどのように雇用？

A. ベルーフではアジアを中心に8カ国の海外人材を採用スタッフとして登用し求人活動を通して海外人材を広く多く募集しております。自社の海外社員が直接求人活動に携わる事で、海外人材への求人活動が柔軟かつ迅速に対応可能となり、その結果多くの海外人材の雇用につながっております。

Q. 海外人材の雇用のしかたは？

A. ベルーフでは海外人材を雇用する際、正社員、アルバイト（派遣を含む）、技能実習生など、海外人材の適性に応じて法律（法令）で許可されている範囲の中（在留資格）で雇用します。従って在留資格（資格外活動等）を必ず確認した上で雇用しています。

Q. 海外人材を派遣で使う場合は？

A. 他企業様がベルーフの海外人材を派遣で利用して頂く場合、日本での最低限のマナーやルールなど、当社オリジナルの海外人材研修「オモテナシスクール」を配属前に必ず行い、現場でのコミュニケーションが円滑に出来る海外人材を多く配属しています。また、配属後の勤怠管理（週28時間）や不法就労対策を徹底しベルーフ既定の就業ルールに基き安心かつ安全な海外人材のご紹介を行っています。

Q. 労働 VISA の取得は？

A. 労働 VISA 取得については、基本的に本人もしくは弁護士や行政書士といった法定代理人により申請を行い、適正に取得します。また当社の海外人材を他企業様へ社員として紹介する場合、労働ビザ取得に向けてのアドバイスを当社所属の海外事業部担当社員が丁寧に行います。場合によっては法定代理人の手配等も行います。

Q. 海外人材のトラブルについて心配？

A. ベルーフでは当社が派遣したアルバイトスタッフがトラブル（遅刻・欠勤等）を起こした場合、担当の海外社員（コーディネーター）が即座に対応しています。同国のコーディネーターが適時対応することによってなぜトラブルを起こしたかが明確になり、その後のトラブル再発防止に最大限務めています。また、トラブルが起こらない様に事前の研修「オモテナシスクール」で十分に日本で働く習慣などを理解してもらっています。

Q. 海外人材の日本語は？

A. 在日の海外人材においては、日本語の会話レベルが低い人材が残念ながら圧倒的に多数を占めています。そこでベルーフでは、採用する海外人材の日本語会話レベルを当社所属の海外事業部社員が客観的に判断し、最大限適材適所の配置を行っております。また、留学生のアルバイト人材へは、定期的に日本語能力検定の受験を促し、日本人とのコミュニケーションが円滑に行えるようにと共に、将来的に日本で労働 VISA を取得する際のスキルアップを行うよう積極的に指導しています。併せて、当社独自ルートを駆使して日本語の会話レベルが高い海外人材（高度人材）も企業様のご要望に応じてご紹介しております。